

令和2年度 特別会計決算

●住宅新築資金等貸付事業 708万円

現在貸付は終了しており、貸付金の回収のみとなっている。

認定(全員)

●宮川奨学資金

1727万円

内訳は、大学生は新規9名、継続18名、高校生は新規4名、継続5名となっている。

認定(全員)

●国民健康保険事業

17億1661万円

前年度と比較し、歳出総額は559万円増加している。

令和2年度の被保険者数は、3259人。

認定(全員)



受診率のアップを図るため、がん検診や特定健診を土日も実施

●国民健康保険直診事業 5061万円

歳入の主なものは、1802万円、一般会計からの繰入金は、2420万円である。

認定(全員)

●後期高齢者医療保険事業 2億756万円

町内に住所のある75歳以上の方と、65歳以上で申請により一定以上の障害があると認められた方が対象の保険制度。

令和2年度の収入未済額は28万円で、前年度より7万円減少している。

認定(全員)

●介護保険事業

16億4843万円

令和2年度の保険料の収入未済額は282万円。

認定(全員)

●介護サービス事業

1761万円

要支援者認定数は、125人。うち支援サービス受給者は45人。

認定(全員)

●漁業集落排水事業

517万円

令和2年度の加入戸数率は、63・9%で、鈴地区内の受益者加入を前提として事業運営している。

認定(全員)

●農業集落排水事業

4113万円

令和2年度の加入戸数率は、蜷川地区93・9%、出口地区60・6%であり、加入促進にはつながっていないのが現状であり、引き続き、加入促進に努める必要がある。

認定(全員)

●情報センター事業

2億7954万円

令和2年度末の加入率は、告知端末101・8%(店舗、事業所を含む)、ケーブルテレビは51・3%、インターネットは35%で、財源確保のためにも、加入者の拡大は大きな課題となっている。

認定(全員)



行事の撮影や番組の制作に
取り組み、情報発信している
(ケーブルテレビ)

●水道事業

2億4282万円

年間の配水量は、159万5233m³。
建設改良事業では、大方町営住宅団地配水管の新設工事、入野地区排水管布設替工事、佐賀簡水基幹管路更新工事など。

認定(全員)



町内の小売店に並んだメジカの新子(8月~9月)